

4. 民主主義における (=政治的な) 意思決定

a. 投票のパラドクス (voting paradox) ← Condorcet



複数の選好に循環が発生したとき、多数決が機能しない

Kenneth Arrow 全ての社会的選択ルールに共通の根本的問題

b. 中位選好の定理 (Median Voter Theorem)

高校と大学

・政治家は再選を望むため、公約は中位に近づく

※選好が単峰性のときにのみ有効

c. レント・シーキング (rent seeking)

・有権者全体の選好よりも特殊利益集団の利害が反映される

・親密な政治家への献金などによる

・利害が結集しやすい生産者に多い

↑消費者は利害が分散しており結集は困難

d. 官僚と予算最大化

・非金銭的報酬を求める ex. 地位、名声、許認可権限

(大学3年・財政学)

しかし、どうしても考えてもわからないことがありました。それは、「ところで、実際の、ホンモノの大学生はいつたいどういう風に生活をしているんだろうか？」ということです。誰か知り合いの大学生がいればよかったです。そういう相手はなかなかいなかったのです。

そんな頃に、こういう疑問に答えてくれるものがあつたらよかつたのに。

そういう想いから、このパンフレットを制作しました。この中には、高校生のときに知りたかつた、大学生についてのあれこれがぎつしり詰まっています。きつとみなさんの知りたいこと、気になることに、答えることができるはずですよ。

それでは、このパンフレット『Guidance Journal vol.2』を、ぜひぜひお楽しみくださいませ!